



帳票 DX for SmartHR

操作マニュアル

Ver.1.0

1. 帳票 DX for SmartHR とは

帳票 DX for SmartHR とは、SmartHR にある従業員情報などを連携し、就労証明書や業界特有の帳票などの作成代行により、帳票運用の業務効率化を実現します。
また、面倒な帳票出力の設定もなく、あらゆる帳票作成ニーズに応えます。

帳票DX



POINT 01 15年以上のクラウド帳票実績を活かして、人事労務に必要となる帳票出力のニーズに応えます。

POINT 02 面倒な帳票出力の設定が不要で、簡単に帳票生成できます。

POINT 03 企業独自・業界特有の帳票、行政指定など、あらゆる帳票にも対応できます。

他社
サービス

レイアウト作成



マッピング



顧客にて**帳票レイアウト**や**マッピング**等の設定が必要

帳票出力の設定不要

帳票DX



オプロが**すべての帳票設定**を代行

2. サービス連携の準備

下記、2点をご準備ください。

- ① SmartHR 環境
- ② 帳票 DX 認証情報

※認証情報は弊社までご連絡、お問い合わせ頂いた際に発行します。

3. セットアップ

3-1. アプリケーションのインストール

SmartHR Plus アプリ一覧より帳票 DX をインストールします。

https://www.smarthr.plus/?utm_source=website&utm_medium=media&utm_campaign=smarthrplus

3-2. カスタムボタンの設置

1. SmartHR の[共通設定]から[カスタムボタン]のメニューを選択
2. [カスタムボタンを追加]ボタンを押下します。



3. 開いた[カスタムボタンの追加]ダイアログでボタン名と帳票 DX と連携する URL を入力します。

カスタムボタンの追加

ボタン名 必須

ドキュメント出力

ボタン名は20文字まで入力できます。

URL 必須

`https://shr.opoarts.com/smarthrb/action?data={data_url}&type=template_select`

選択した従業員の情報をリンク先に送信するため、クエリパラメータ (data={data_url}) を付与してください。

キャンセル

登録

項目	入力する値
ボタン名	任意の名前を設定(ドキュメント出力等)
URL	https://shr.opoarts.com/smarthrb/action?data={data_url}&type=template_select

4. カスタムボタンから認可を実行

1. 管理者権限のあるユーザで[カスタムボタン用 従業員リスト]画面を開きます。

カスタムボタン用 従業員リスト

選択した従業員の情報を連携先サービスに送信できます。詳しくは、[カスタムボタンの使い方](#)を参照してください。

在職中の従業員 ▼ リストの操作 ▼

▼ フィルター ≡ 表示項目 ↓ ソート

🔍 検索 📄 ダウンロード 36件中1~36件

<input type="checkbox"/>	社員番号	氏名	部署	役職	雇用形態	入社年月日	生年月日
<input type="checkbox"/>	00001	大井 健司		システム課長	正社員	1995/11/01	2004/08/24
<input type="checkbox"/>	00002	近藤真由子	システム課001	システム課員	正社員	2015/07/01	1980/10/01
<input type="checkbox"/>	00003	佐藤太郎	システム課001	システム課員	契約社員	2018/09/01	2000/07/11

2. 表示されている従業員のチェックボックスにチェックを入れ、出力実行する従業員を選択、カスタムボタンの設定で作成したボタンを押下します。

社員番号 氏名

従業員 1 名が選択されています。

一括操作 ▼

ドキュメント出力

<input type="checkbox"/>	00001	
<input type="checkbox"/>	00002	近藤真由子
<input type="checkbox"/>	00003	佐藤太郎
<input type="checkbox"/>	00004	佐藤太郎
<input checked="" type="checkbox"/>	00005	山田 一郎

3. 初回やトークン情報を保持するセッションが切れた際は[帳票 DX サービス連携]の画面が開きますので、[連携]ボタンを押下します。

帳票DX

帳票DX サービス連携

SmartHRと帳票DXのサービス連携を実行してください。

SmartHR - 帳票DX サービス連携

連携

4. 認可画面が開きますので、[連携を許可]ボタンを押下します。



帳票DXとの連携を許可しますか？

アプリの連携を許可すると、このアプリはSmartHRの情報にアクセスできるようになります。



帳票DX
提供会社：株式会社オプロ

SmartHR上の従業員情報を使用し、就労証明書などを出力することができます。
人事労務の手続に必要な様々なテンプレートを取り揃えています。

このアプリは以下の情報にアクセスします

- 従業員情報（読み取りのみ）
- 続柄（読み取りのみ）
- 会社情報（読み取りのみ）
- 事業所（読み取りのみ）
- 家族情報（読み取りのみ）

キャンセル

連携を許可

5. 帳票 DX の認証情報入力画面に遷移しますので、弊社より発行された認証情報を入力し、[認証]ボタンを押下します。

☰ 帳票DX

帳票DX 認証情報入力

帳票DXの認証情報を入力してください。

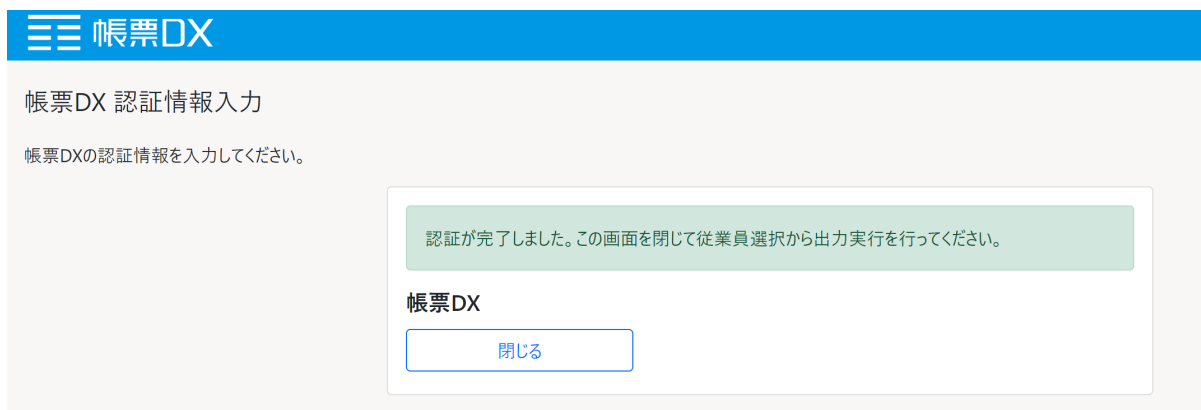
帳票DX

グループ名
CONFIDENTIAL

ユーザ名
yashimizu@jp.smart-hr.com

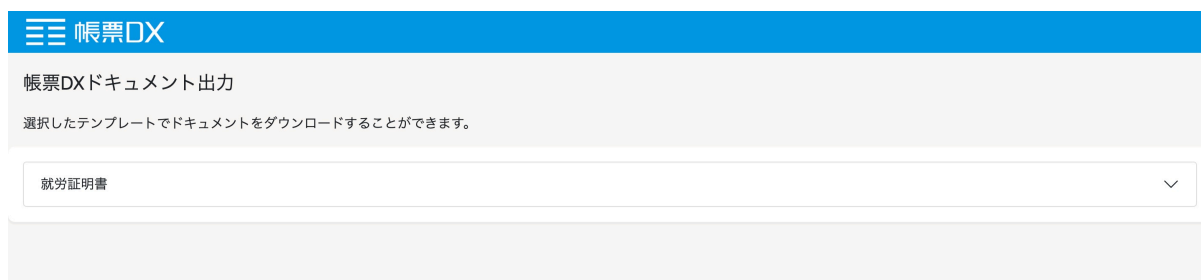
パスワード
.....

6. 認証が成功すると、「認証が完了しました」の画面に遷移しますので、[閉じる]ボタンを押下して一度ウィンドウを閉じます。



5. ドキュメント出力

1. [カスタムボタン用 従業員リスト]の画面からボタンを押下します。
2. 認証成功時にセッションに保管されたトークン情報をもとに帳票DXの[テンプレート選択画面]に遷移します。



3. 出力したいデザインのテンプレートを選択します。



4. 帳票 DX でドキュメント生成が始まり、生成された PDF がダウンロードされます。

【就労証明書】東京都〇〇区.pdf - Google Chrome
 shr.oproarts.com/smarthrb/document/e324b75f7107a57e89e9cc5c2e64f7092uct92aj/【就労証明書】東京都〇〇区.pdf


1 / 1 | 100% +

【就労証明書】東京都〇〇区.pdf

就労(採用内定)証明書

〇〇区長あて

以下のQRコードから、記載例を掲載したホームページにアクセスできます。



〇〇区 保育園 就労証明書

証明日 西暦 2023年 09月 21日

事業所名	株式会社〇△□
代表者名	山田太郎
所在地	東京都〇〇区△△X-XX-X □□ビル9階
電話番号	03-XXXX-XXXX
記入者名	
記入者連絡先	

下記の内容について、事実であることを証明いたします。

No.	項目	記入欄
勤務先事業者に関する事項		
1	業種	※1
就労者に関する事項		
2	就労者氏名	山田 太郎 一部
3	就労者住所	東京都〇〇区△△Y-YY-Y □□マンション 903
就労状態に関する事項		
4	雇用(予定)期間	※2 有期 2016年 05月 01日 ~ 年 月 日
5	勤務先事業者名	株式会社〇△□ 契約更新予定 無
6	勤務先住所	東京都〇〇区△△X-XX-X □□ビル9階
7	勤務先電話番号	03-XXXX-XXXX
8	雇用の形態	※3 正社員 ()
9	就労時間 (固定就労の場合)	<input type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 火 <input type="checkbox"/> 水 <input type="checkbox"/> 木 <input type="checkbox"/> 金 <input type="checkbox"/> 土 <input type="checkbox"/> 日 <input type="checkbox"/> 祝祭日 合計時間/週 時間 分 ←休憩時間を含む 平日 時 分 ~ 時 分 (うち休憩時間) 時 分 土曜 時 分 ~ 時 分 (うち休憩時間) 時 分 日曜 時 分 ~ 時 分 (うち休憩時間) 時 分
		※4 就労時間 (変則就労の場合) 時間 分 (うち休憩時間) 時間 分
		11 就労実績 (直近3か月の勤務日数および支給額) ◆差・育児中の場合は、休業前の実績を記入 年 月 年 月 年 月 基本給 日 日 日 <input checked="" type="checkbox"/> 月給 <input type="checkbox"/> 日給 <input type="checkbox"/> 時給 円 円 円 円

帳票 DX for SmartHR

操作マニュアル

OPRO Co., Ltd.